

VOL.1 [プロジェクト・ナビ]

寿歌

作・演出
北村 想

出演
矢野健太郎・楠橋かこ・和泉祥二



初心に帰るといふことはたいせつなことである。時に現在slumpの姿に苛まれている作家である私にとっては、たいへんたいせつなことである。書けないから再演でもするがといった気持ちで書いているのではない(ないんたぞ、ぼんとい)今回はおかしな観客の手紙なんかをするために当時のメンバーで上演することができなくなったが、それでも、ちよいと稽古してみたら、これが懐かしくもあり、またたいへん(新鮮)なのである。(新しく同じであること)というのが、私の作ったところの座の絡で、私たちは次々と新しく脱皮していかなくてはならないが、違ったものに変換するのはなんとなく何かを裏切っているようで気分が悪いことである。今回の「寿歌」も新しく同じものをお見せできれば幸いである。
北村 想

12月2日[金]7時
3日[土]3時/7時
4日[日]3時
前売 = 2,500円
当日 = 2,800円
[全席指定]
予約 = 0727(82)2000
アイホール
ナビのみ受け付け

アイホール 柿落とし 四連続 興行

[主催]
伊丹市



12月9日[金]7時
10日[土]3時/7時
11日[日]3時
前売 = 2,000円
当日 = 2,200円

VOL.2 [満開座]
春過ぎて夏来にけらし白妙の
衣ほすてふ天の香具山

作・演出
仁王門大五郎

出演
清瀬順子・目黒純一/他



文化都市宣言。ぼんざい。都市に生きる女性たちよ。ぼんざい。ことに、夢みる大人の女性たちよ。ぼんざい。まっくらな新月の夜は、だから、たったひとりで街の公園を散歩して下す。袖も腐も群も忘れてね。忙しい時を忘れて。そして、プランクに履かけて、たまには息をフツとつけてほしいのです。吐息に時間を譲放らして。するとねマンモスたちが現れる。長いお鼻と手をつないで…あなたにこそふわしい深夜のデート。
翌くる日もケロツとかかわらぬいつものあなたです。庭はみどり川はブルー。大鷲弓子、お好きでしよ。初ゆめこさま足下
仁王門大五郎

OPENING LINE UP!



とにか・く・ひ・と・く・ち

VOL.3 [劇団★新感線]
東郷 井戸穴じょーじの
大冒険
作・演出
いのうえひでのり
出演
古田新太・羽野アキ/他

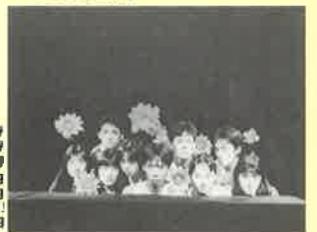


12月15日[木]7時
16日[金]7時
17日[土]2時/7時
18日[日]2時
前売 = 1,800円
当日 = 2,000円
[全席指定]
予約 = 06-315-6159
フレッジ
[新感線のみ受け付け]

チケット代別冊
チケット代別冊
06(363)9999
06(306)9999
06(251)9999
お申し込み先
アイホール
0727(82)2000

柿落とし ↓ こげら落とし、カキではない。
新築の劇場の最初の興行の事。

VOL.4 [劇団そとぼこまち]
Zizzy
A Horror Show
作
小松純也
出演
山西あつし
出演
橋塚菜三助・みやなおこ/他



12月22日[木]7時
23日[金]7時
24日[土]3時/7時
前売 = 1,800円
当日 = 2,000円
[一部指定]
指定席 = 2,500円

1988
12/2FRI ▶ 12/24SAT

[1988プログラム]

1/27FRI ▶ 1/29SUN 劇団大阪太陽隊「抵抗者たち'89」
2/9THU ▶ 2/12SUN ミュージアム原始希望「象が入った冷蔵庫」
3/24FRI ▶ 3/26SUN 劇団ちやがほこ劇団「？」

AI HALL
SPECIAL LINE UP
Project NAVI from MAGOYA
MAKAWAZA and SHUKANSEN
from OSAKA, SOTOKOMACHI
from KYOTO.
Produce: TAKU TSUMIHA
TORIO OHSI
Act Director: HISAKAZU HIRAI

AI-HALL
JR伊丹駅前
[伊丹2-4-1]

今ですか? いい雰囲気ですよ、ほんまに。人数はだいぶん減りましたけどかえって劇団がひとつにまとまってきたみたいで、…僕もすこく楽しんでるんですよ、今度の芝居。——(中略)——橋塚菜三助がいじり張ってます。新座長にもなりましたし、彼のために書かれた脚本ですからね。これは、予想以上に思っているかも知れませんが、橋塚菜三助と呼べる彼を僕と一緒やっとなんて言ってますよ、今まで。まあ、それであれだけ強烈な印象を残してるとんやから大したもんですよと……とにかくね、橋塚菜三助のすべてをお見せしますよ。今、関西で橋塚菜三助の劇場に面白い役者でしようね。あいつがホンモノやいいうのは、ファンだけやうてギョーカイの人達にもしつかり支持されてるからです。テレビのレギュラーが過日本ですからね、ほんまうらやましい。(笑)「テレビの世界はスエーデンにしたい、芝居の稽古をしっかりとやってくれよ」これ驚ろくが今回の僕の仕事です。もとぼこまちプロデューサー 辰巳賢郎